

戦 評

大会名 第75回全日本バレーボール高等学校選手権大会岩手県予選会

男子決勝

会場名：盛岡タカヤアリーナ

主 審：田中 哲

副 審：多田 直樹

試合結果

一関修紅 3 {
$$\begin{array}{l} 25-17 \\ 25-20 \\ 25-21 \end{array}$$
 } 0 不来方

戦 評

試合時間 1時間19分

第1セット序盤、一関修紅は13番今野のスパイクで流れをつかみ、中盤以降も8番佐藤(祐)の速攻でリードを広げる。不来方は5番菊池のスパイクやブロックで追いつがるが、そのまま一関修紅がセットを先取した。

第2セット、一関修紅は4番中澤のレフトからのスパイクを中心に攻撃を組み立てる。不来方は、1番大坊の高さを生かした攻撃で流れをつかもうとするが、一関修紅は6番横欠の速攻などで対抗し、流れを渡さない。終盤、途中出場の3番横山のブロックが決まり、このセットも一関修紅が奪う。

第3セット、不来方は10番中田のレフト攻撃で反撃するが、速攻やバックアタックなど多彩な攻撃を見せた一関修紅が2年連続の優勝を手にした。

戦評者：及川 圭二

戦 評

大会名 第75回全日本バレーボール高等学校選手権大会岩手県予選会

女子決勝

会場名：盛岡タカヤアリーナ

主 審：畠山 沙由利

副 審：新沼 美穂

試合結果

盛岡誠桜 3 { $\begin{matrix} 25-14 \\ 25-19 \\ 21-25 \\ 25-17 \end{matrix}$ } 1 高 田

戦 評

試合時間 1時間40分

2年連続の優勝を目指す盛岡誠桜と、2年ぶりの優勝を目指す高田との対戦となった。

第1セット、盛岡誠桜4番熊谷と5番柿木のスパイクで得点しリードを広げる。高田も2番渡辺のスパイクで食らい付くが、盛岡誠桜5番柿木のスパイクが決まり、セットを先取した。

第2セット、盛岡誠桜の1番笹渡と高田の4番渡辺のスパイクの応酬となった。最後は、拾い勝ちした盛岡誠桜がセットを連取した。

第3セット、高田は11番熊谷のサーブで勢いに乗り、13番吉田が決めリードを広げ最後は2番渡辺のスパイクが決まりセットを取り返した。

第4セット、盛岡誠桜が1番笹渡のスパイク、サーブで得点を重ねリードを広げる。3番阿部のトスワークも冴えた盛岡誠桜が高田を突き放し、2年連続の優勝を果たした。

戦評者：佐山 国央